

2025 年 11 月 7 日

丸昭建設株式会社

代表取締役 松村 陽一郎 様

公益財団法人 地方経済総合研究所

代表理事 笠原 慶久

モニタリング報告書

1. 目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2022 年 12 月 28 日に発行した。

【測定期間】

2024 年 6 月 1 日～2025 年 5 月 31 日

2. モニタリングの方法

評価書に掲げた KPI について、肥後銀行と連携し実施した担当者へのヒアリングを基に、モニタリングを進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜実施するヒアリング等で確認している。

3. 測定期間における特記事項

2024.6	健康経営セミナーの実施
2024.7	健康経営の一環としてミズノ主催の歩行測定会を実施
2024.7	工事現場にて緊急時連絡訓練実施
2024.7	相良村イベントにて八代河川事務所主催の流水体験のお手伝い
2024.7	令和 6 年度九州地方整備局国土交通行政功労表彰式にて、働き方改革促進優秀施工業者部門と災害復旧等功労者(支援・協力)部門にて受賞
2024.8	令和 6 年度八代復興事務所国土交通行政功労表彰式にて、優秀現場代理人及び主任(監理)技術者で受賞
2024.8	令和 6 年度八代河川国道事務所国土交通行政功労表彰にて、優良施工業者(工事部門)で受賞
2024.8	道の日県下一斉清掃にてボランティア清掃実施
2024.8	キャンプ砂防の一環として、大学生の現場見学会実施

2024.9	ハラスメント研修実施
2024.9	第2回ボランティア清掃実施（あさぎり町・湯前町・熊本市）
2024.10	大学生インターンシップの開催（YMCA2名）
2024.10	高校生インターンシップの開催（南稜高校3名）
2024.11	大学生インターンシップの開催（YMCA2名）
2024.11	ワークライフバランスの一環として社内レクリエーション大会実施
2024.12	高校生インターンシップの開催（熊本工業高校1名・球磨工業高校2名）
2024.12	令和6年度熊本県若手技術者表彰受賞
2025.2	高校生現場見学バスツアー実施 （八代白百合高校2年生39名）
2025.2	大学生インターンシップの開催（学園大学1名）
2025.3	熊本県県産材利用優良施設コンクールにてくまもと県産材振興会賞受賞

4. モニタリング結果

ヒアリングを基に、評価結果を次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	実績	評価
環境への貢献 eco-conscious	環境保全に資する工事	施工件数 5 件/年	7 件/年	S
	ISO14001 の継続	認定継続	認定継続	A
	紙使用量の削減率	2023 年度に比べ使用量 30%削減	10%削減	C
	電気使用量の把握、削減	2023 年度に比べ使用量 10%削減	8%増	C
	エコキャップ運動の継続	年間回収量 8,000 個	13,330 個	S
働きやすい環境 work-life balance	健康経営優良法人認定	認定継続	継続後返納	B
	認定資格の取得者数	5 名/年	7 名/年	S
	資格取得費用補助	5 名/年	5 名/年	A
	性別、国籍に捉われない採用	8 名/年	8 名	A
	週休二日工事の割合	土木 100% 建築 20%	89% 27%	A S
	時間外労働時間	14 時間未満	6.13 時間	S
	安全パトロール実施回数	月 1 回以上	217 回	S
	奨学金支援件数	1 件/年	対象なし	—
持続可能な地域社会 with the community	災害復旧工事による地域社会への貢献	復旧工事受注 8 件/年	7 件/年	A
	災害に基づく出動、巡視活動に関する締結継続	年間 3 回以上	1 回 (出動要請 1 回)	C
	BCP 策定	策定内容の見直し	見直し済み	A
	一人当たりの売上高	55,000,000 円/年	55,799,921 円	A
	ボランティア活動	2 回/年以上	2 回/年	A

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る